

## 企業レポート

## バイオリック販売

## 新エイジングケア訴求の高級クリーム発売

EGFブームの火付け役である㈱バイオリック販売(大阪府大阪市)では、9月中旬より『セルソアンEGFXクリーム』を上市する。セルソアンEGFXクリームは、フコキサンチンの化粧品配合に関して特許を有する京都大学とライセンス契約を結んでいる㈱ビーティフィックとの共同開発によるもの。フコキサンチンとミトラカーパススケーパーエキスを配合することを特徴としている。「フコキサンチンはカロテノイドの中で最もRBP(レチノール結合たん白質)との親和性が高く、レチノイン酸様のメラニン色素排泄促進効果がある。しかもレチノイン酸にみられがちな紅斑や皮膚刺激性などの副作用がほとんど無い」という。さらに京都大学では「フコキサンチンによる血管新生抑制とシワ抑制効果」という特許を出願しており、そのライセンス使用権を㈱ビーティフィックが取得しているため、国内では許可なしにフコキサンチン入りの化粧品の製造販売が出来ない状態。

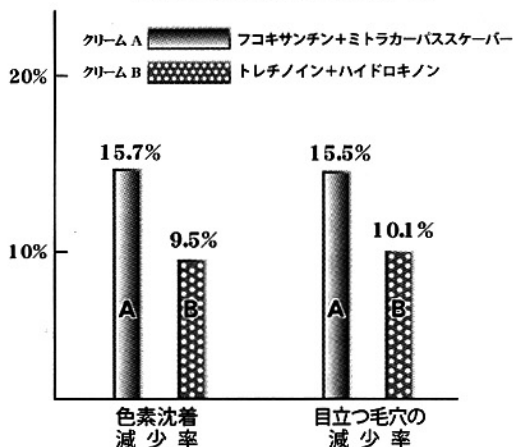


セルソアンEGFXクリーム

また、西アフリカに自生するミトラカーパという植物の抽出エキスには、「ペンタロンジンハイドロキノンジグリコサイド」というハイドロキノン誘導体が含まれることから、ハイドロキノン様のメラニン色素生成抑制効果が期待できるが、ハイドロキノンにありがちな皮膚刺激性がほとんどない」という。バイオリック社とビーティフィック社は、今年3月にフコキサンチンとミトラカーパススケーパーエキスを組み合わせたクリームが、優れたエイジングケア効果を発揮しながらも、医薬品成分でない為、医師の免許を有さない者でも自由に販売できることを特徴とすることを特許として出願している。

セルソアンEGFXクリームにはさらに1mg当たり100万IUの生物活性を持つEGFを20μg配合し、日本EGF協会認定を獲得している。「30g 31,500円(税込み)と高額ながらもエイジングケアクリームとして完成度の高いもの」となっている。「10万円以上するような高額クリームに負けないうパフォーマンスが期待できる。当面は対面販売が出来るエステティックサロン専売品としてルートを広げていきたい。」(バイオリック販売代表取締役辻 大作氏)という。

アンチエイジング効果比較グラフ



## 測定法:

32才から63才の被験者10名が2種類のクリームを半顔ずつ45日間(1日1回0.5g)塗布した後、ロボスキンアナライザーで測定した。

グラフは10名の平均値を示す。